

令和4年度平塚市市民活動推進補助金

活動報告会

- ◆ 開催日 令和5年5月13日(土)
- ◆ 会場 ひらつか市民活動センター

活動報告会スケジュール

● 開催日：令和5年5月13日(土)

● 会場：ひらつか市民活動センター

時間	内容
14:00	活動報告会開会
14:05	活動報告会 ・団体による報告3分、審査委員との質疑3分、審査委員から講評2分 【入門コース 報告】 ① 14:05～ ウォッチドッグス ② 14:20～ こども食堂 ごはんだよ ③ 14:35～ NPO法人湘南平塚きさわ里地里山ラボ
	休憩(5分)
	 【発展コース 報告】 ④ 14:55～ ひばり野のなかま達 ⑤ 15:10～ NPO 法人しえんのまなび舎 ⑥ 15:25～ あいあいトミック ⑦ 15:40～ ママぎゅっと
15:55	閉会

報告団体一覧

● 入門コース(3団体)

	団体名	申請活動・事業名	申請額	ページ
1	ウォッチドッグス	自分の身は、自分で守る。自主防犯パトロール	8 万	P3
2	こども食堂 ごはんだよ	こども食堂 ごはんだよ	9 万	P11
3	NPO法人湘南平塚きさわ里地里山ラボ	農業振興事業(農作業学習農園事業)	9 万	P15

● 発展コース(4団体)

	団体名	申請活動・事業名	申請額	ページ
1	ひばり野のなかま達	ちいき・子ども食堂	22 万	P19
2	NPO法人しえんのまなび舎	はっぴー♡サロン	20 万	P24
3	あいあいリミック	0歳からの親子コンサートによる子どもの発達支援事業	33 万	P29
4	ママぎゅっと	ママぎゅっと「ひらつかママ子育てレポート」	28 万	P34

令和4年度 平塚市市民活動推進補助金事業報告書（入門・発展コース）

1 団体名	ウォッチドッグス	
2 事業名	自分の身は、自分で守る。自主防犯パトロール	
3 コース区分 ・補助額	(以下のどちらかのコースを○で囲んでください。) 入門コース ・ 発展コース	8 万円
4 実施期間	(開始期日) 令和4年4月1日 ~ (完了期日) 令和5年3月31日	
5 事業の目的 申請書と同じ内容を記入してください。	<p>田村、四之宮、大神地域は、平塚市内でも犯罪発生率が高く、平塚警察署のHPのデータによると窃盗事件の発生件数が本年11月末時点で766件発生しており、三地域で合計108件発生している。三地域の割合としては全体の14%と高く、田村はワースト1位、四之宮はワースト4位である。</p> <p>防犯活動を行うことで、地域住民の皆様の防犯意識向上とパトロールによる犯罪抑止を行い、地域の犯罪発生件数が、年間10件以上（11月までの窃盗事件発生件数の10%）減少を目標とし、地域の皆様や自分たちが「より安心して生活できる」地域を目指していく。</p> <p>茨城県警のデータを見ると、茨城県内で自主防犯組織が徐々に増えており、平成17年から18年では約1.5倍団体が増え、刑事犯罪発生件数は前年対比90%と10%ダウンしている。</p>	
6 実施した内容 活動・事業の実績（実施内容・実施日・場所・参加人数など）について具体的に記入してください。 ※ 申請書の内容と相違があった場合はその変更点と理由を記入してください。	<p>1、月1回以上の防犯パトロールを実施。（四之宮、田村、大神） 今期の合計パトロール回数は12ヶ月で72回月平均6回だった。 参加人数8名（1名会員外協力者。） パトロール報告は毎月警察へ提出している。 青パト申請には実績が必要で、平塚警察署生活安全課に相談し、県警本部に上申を行っていただいている。</p> <p>2、SNSによる情報の発信した。 Twitterを中心に情報発信した。リツイート合わせて372ツイート情報発信した。 Instagramは49回だった。 新規でHPも作成した。</p> <p>3、自治会、市と連携を行い危険個所の改善を提案する。 通報等は積極的に行い、道路状況は【みちれば】を使用し通報した。 みちれば通報回数は、9回行った。 また、落とし物や放置車両の相談も四之宮交番に2度行った。 自治会と市と協力し、田村7丁目のゴミ捨て場の荒れを改善した。</p> <p>4、田村、四之宮、大神地域の町内会掲示板等への当会チラシの掲示 自治会と協力関係構築が難しく実施していない。 その代わりにひらつか市民活動センターまつりで配布を行った。</p>	

<p>7 得られた 成果・効果</p> <p>活動・事業を実施した ことで良かった点、得 られた成果、確認され た効果などについて記 入してください。</p> <p>また、アンケート等で 参加者や受益者（サー ビスを受けた方）の評 価がわかる場合は、記 入してください。</p>	<p>1、田村7丁目のゴミ捨て場の荒れがとてもひどく、不法投棄や危険物の投棄などが 当たり前に行われていた。 地域の荒れは、無関心の住民が多いと考えられ犯罪発生の可能性が高くなるとい う考え方(窓割れ理論)を取り入れ定期的にパトロールを行い、環境の改善に努力 したところ、ゴミ捨て場の荒れが以前より改善されゴミの散乱が目立たなくなっ た。 自治会への提案も行い、LEDライトが設置され環境も大きく変化した。</p> <p>2、平塚警察署生活安全課の皆さんのご協力で、県警本部に青パトの申請の推薦を 行っていただき、青パトで活動できる可能性が高まった。</p>
<p>8 反省点・課題</p> <p>活動・事業を実施した 結果、反省点や課題と してあげられる事項に ついて記入してくださ い。</p> <p>また、反省点や課題の 改善方法を検討した り、解決を図った場合 は、その内容を記入し てください。</p>	<p>会員数が少ないことで会員1人にかかる負担が大きくなってしまい、結果活動できる人 数が限られてしまっている。 会員を募集しても応募はなく防犯という言葉が関わりづらく魅力がないのだと考 える。会員数は、友人が1名参加してくれたのみだった。そのため、活動地域に偏りが出 てしまい大神地域はなかなかパトロールが行えていない。 自治会との連携は難しく、田村自治会の防犯部からは今後のお付き合いを断れてし まった。 考え方の違いで協力できないが、同じ地域の防犯を携わる市民として、いつか交流を 再開できるように活動を続けていきたい。</p>
<p>9 今後の 事業展望等</p> <p>活動・事業について今 後も継続的に行うもの であれば、その計画 や、団体としての今後 の活動計画・事業展望 等を記入してくださ い。</p>	<p>1、青パトの活動開始。 青パト活動を導入し、より質の高いパトロールを行い地域の防犯力強化に努めたい。</p> <p>2、会員数の増加。 会員数を増加を目指し、もっと防犯活動が地域の皆様にとって身近になるようにした い。</p>

活動・事業の収支決算書

事務局記入欄 発展コース補助割合確認

※ 団体系の収支ではなく、補助対象事業に限定した収支を記載してください。

項目	予算額 (円)	決算額 (円)	増減額 (円)	具体的な内容 (積算根拠等)	
				収入	支出
① 収入					
補助金	80,000	80,000	0	平塚市市民活動推進補助金	
会費	3,500	601	-2,899	会費から充当601円	残分は団体会計に充当
寄付金	2,500	0	-2,500		
収入合計	A 86,000	B 80,601	B-A -5,399	発展コース：補助対象経費 補助限度額 円	
② 支出					
物品購入費(徒歩用)	66,400 (66,400)	63,139 (63,000)	-3,261	帽子×5名 防犯ベスト×6名 バトラン用防犯ベスト×2名 協力者用蛍光ベスト4個入りセット×2 セット 腕章×7名 Tシャツ10名 懐中電灯×7個のほり作成×1枚	
物品購入費(青バト)	18,600 (13,600)	16,070 (16,000)	-2,530	回転灯×1個 消火器×1個 折り畳み式コーン×2個ヘルメット×2個 団体名入り防犯マグネット シート×2個	
振込手数料	0 (0)	385 (0)	385	Tシャツ作成費用振込手数料	
広告費	1,000 (0)	1,007 (1,000)	7	会員募集チラシの作成	
支出合計	C 86,000 (80,000)	D 80,601 (80,000)	D-C -5,399		
◎ 収支決算額	B 80,601円	- D 80,601円	= 0円	【備考】	

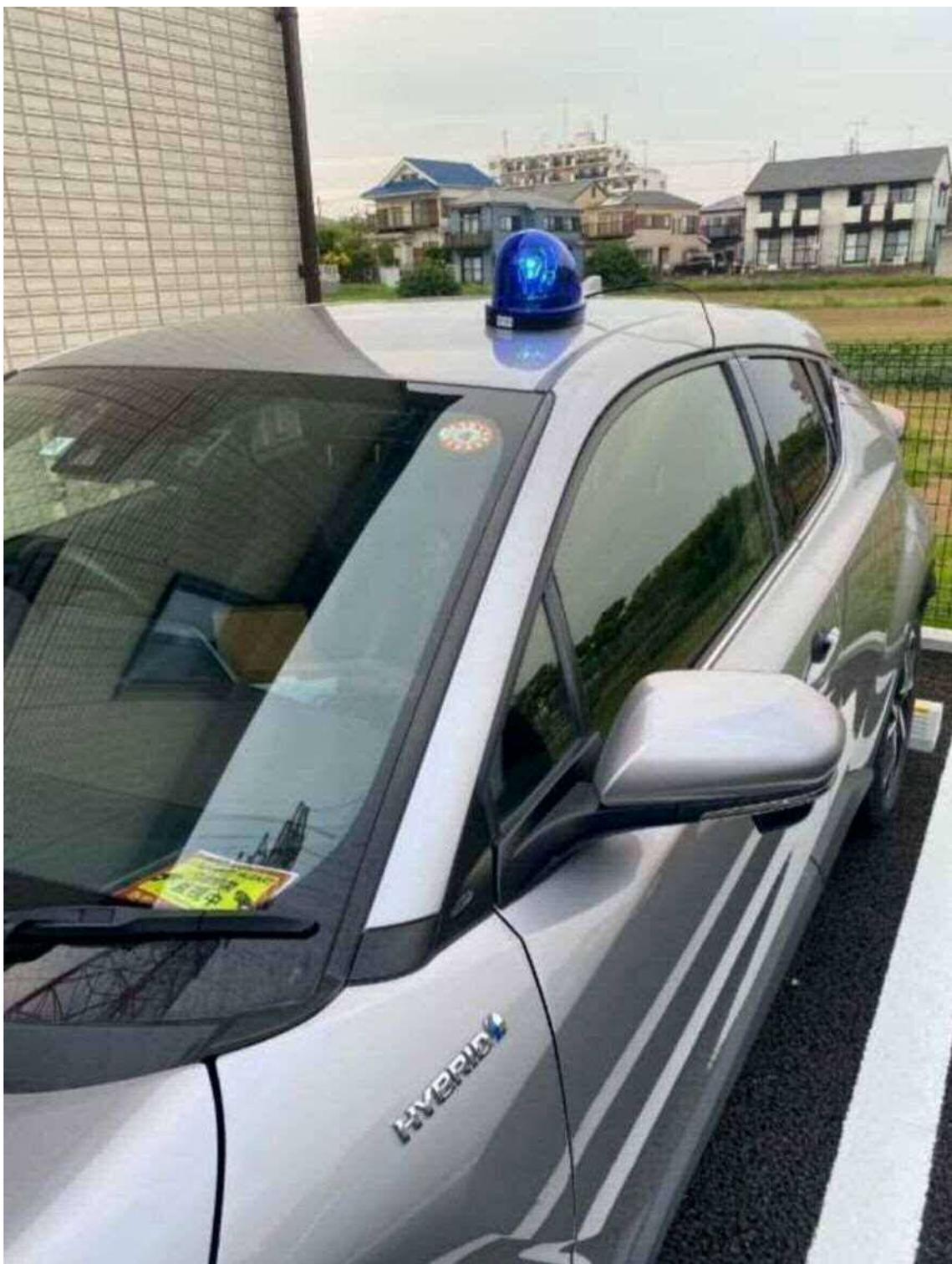
※ 支出額の () 内は、支出のうち補助金から支出する金額を記載してください。また、各支出項目についての領収書の写し(コピー)を添付してください。

ウォッチドックス活動風景写真

車両パトロールの様子。



青色回転灯を試し装着した。(公道では使用不可。)



パトロール田村地域。(女性会員が夜間の公園をパトロール)



・田村 7 丁目不法投棄警戒。



作成したお揃いの T シャツで大神地域をパトロール。



ハロウィン仮装パトロール実施。



令和4年度 平塚市市民活動推進補助金事業報告書（入門・発展コース）

1 団体名	こども食堂 ごはんだよ																																					
2 事業名	こども食堂 ごはんだよ																																					
3 コース区分 ・補助額	(以下のどちらかのコースを○で囲んでください。) 入門コース ・ 発展コース	9万円																																				
4 実施期間	(開始期日) 令和4年 4月 1日	(完了期日) 令和5年 3月 31日																																				
5 事業の目的 申請書と同じ内容を 記入してください。	<p>こども食堂は、地域に住んでいる人々のための居場所であり、その活動は利益を追究することなく、食事を提供することにあると考えている。</p> <p>会員を含め参加する全ての人々が「ここちよい」「うれしい」「たのしい」「また来たい」と思える場所を提供したい。</p> <p>こどもには大人の理想の「よい子像」を押し付けることなく、自己肯定感を高められるような接し方を目指したい。</p>																																					
6 実施した 内容 活動・事業の実績(実 施内容・実施日・場 所・参加人数など) について具体的に記 入してください。 ※ 申請書の内容と 相違があった場合は その変更点と理由を 記入してください。	<p>4/12 第3回 役員会 以下、毎月1回 役員会を行い、活動日・運営方法・役割分担を決定し、食材の入手方法やボランティアの募集などについて話し合った。</p> <p>6/15 ボランティア説明会開催 役員5名 参加者13名</p> <p>7/20 プレオープン 協力団体・個人の招待客31名 ボランティア13名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>こども食堂</th> <th>第1回</th> <th>第2回</th> <th>第3回</th> <th>第4回</th> <th>第5回</th> <th>第6回</th> <th>第7回</th> <th>第8回</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>8/17</td> <td>9/21</td> <td>10/19</td> <td>11/16</td> <td>12/21</td> <td>1/18</td> <td>2/15</td> <td>3/15</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>39名</td> <td>48名</td> <td>61名</td> <td>61名</td> <td>61名</td> <td>70名</td> <td>78名</td> <td>70名</td> </tr> <tr> <td>ボランティア</td> <td>13名</td> <td>15名</td> <td>14名</td> <td>15名</td> <td>13名</td> <td>13名</td> <td>14名</td> <td>11名</td> </tr> </tbody> </table> <p>11/23 お米100kg配布 ボランティア茶話会 10名参加</p> <p>3/21 総会 ボランティア茶話会</p> <p>2/22 学習支援活動 参加者2名 ボランティア2名</p> <p>3/1 " " 2名 " 2名</p>		こども食堂	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回		8/17	9/21	10/19	11/16	12/21	1/18	2/15	3/15	参加者	39名	48名	61名	61名	61名	70名	78名	70名	ボランティア	13名	15名	14名	15名	13名	13名	14名	11名
こども食堂	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回																														
	8/17	9/21	10/19	11/16	12/21	1/18	2/15	3/15																														
参加者	39名	48名	61名	61名	61名	70名	78名	70名																														
ボランティア	13名	15名	14名	15名	13名	13名	14名	11名																														

<p>7 得られた成果・効果</p> <p>活動・事業を実施したことで良かった点、得られた成果、確認された効果などについて記入してください。</p> <p>また、アンケート等で参加者や受益者（サービスを受けた方）の評価がわかる場合は、記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアに多くの方々に参加していただき、交流が深まった。近所の方が声をかけてくれることも度々あった。 ・ 活動に賛同する団体や個人が多く、特に食材の提供は当初の予想よりはるかに多かった。そのため食品ロスの削減につながった。 ・ こども食堂活動日に、集まった食材を配布している。温かく栄養バランスのとれた食事とともに、参加者から「とても助かる」と声をいただいている。 ・ 市内のこども食堂や子育て支援ネットワークに参加して協力し合えるようになった。
<p>8 反省点・課題</p> <p>活動・事業を実施した結果、反省点や課題としてあげられる事項について記入してください。</p> <p>また、反省点や課題の改善方法を検討したり、解決を図った場合は、その内容を記入してください。</p>	<p>当初は 17:00 オープンとしていたが、10 月から「愛の鐘」が 16:30 となり、日も短くなることから、16:00 オープンとした。</p> <p>その後来客数が増え、順番待ちの数も増えるなどのため、16:30 開店・受付開始、17:00 から食事提供とすることとした。</p> <p>2 月には、寒く暗い外で 1 時間以上お待たせでしまい、改善の必要性がある。参加者が激増しているので、お弁当での対応も考慮中である。</p> <p>3 月は、フードバンクから提供いただいたレトルトごはん・レトルトカレー・魚の缶詰・フリーズドライスープ・お菓子の 5 点セットを作り、待たずに帰る方々に配布した。しかし、待つでも、店内での食事を希望される方がほとんどであった。</p>
<p>9 今後の事業展望等</p> <p>活動・事業について今後も継続的に行うものであれば、その計画や、団体としての今後の活動計画・事業展望等を記入してください。</p>	<p>こども食堂の活動に加え、年度末に始めた学習支援も継続していきたい。</p> <p>今年度は、役員の全員が初めてのことで、手探りで進めていく状態であったが、それぞれの得意分野をいかすことができ、初年度としては、予想以上の活動ができた。</p> <p>地域の他の活動団体と、交流の機会を度々持つことができたので、引き続き連携して情報を交換しながら活動をしたい。</p>

活動・事業の収支決算書

事務局記入欄 発展コース補助割合確認 □

* 団体全体の収支ではなく、補助対象事業に限定した収支を記載してください。

項目	予算額 (円)		決算額 (円)		増減額 (円)	具体的な内容 (積算根拠等)
	A	B	B	B-A		
① 収入						
補助金		90,000	90,000	0		平塚市市民活動推進補助金
会費		9,000	14,000	5,000		会員の増加
寄附金		48,800	54,048	5,248		
参加費		16,000	33,900	17,900		参加費の変更と人数の増加
収入合計	A	163,800	B 191,948	B-A 28,148		発展コース：補助対象経費 補助限度? 円 × % = 円
② 支出						
項目	予算額 (円) (うち補助金額)	決算額 (円)	補助対象経費 (円) (うち補助金額)	増減額 (円)		具体的な内容 (積算根拠等)
備品費	(53,400) (53,000)	53,453	(53,453) (53,050)	53		
事務費	(26,000) (26,000)	28,853	(28,853) (26,000)	2,853		
食料費	(72,000) (0)	64,720	(0) (0)	-7,280		予想以上に食料の寄付があった
保険料	(5,500) (5,000)	4,950	(4,950) (4,950)	-550		令和3年度に加入済の役員がいた
印刷費	(6,900) (6,000)	14,172	(14,172) (6,000)	7,272		インク代の追加等
駐車場代	(0) (0)	800	(0) (0)	800		市民活動センター利用時
会場使用料	(0) (0)	25,000	(0) (0)	25,000		11月から月額5,000円を支払い
支出合計	C (163,800) (90,000)	D 191,948	(101,428) (90,000)	D-C 28,148		
③ 収支決算額	B 191,948 円	-	D 191,948 円	=	0 円	【備考】

* 支出額の () 内は、支出のうち補助金から支出する金額を記載してください。また、各支出項目についての領収書の写し (コピー) を添付してください。



開催時に掲示する看板

提供した食事 (10月)



いただいた野菜を配布用に分配



提供する食事の準備 (8月)



令和4年度 平塚市市民活動推進補助金事業報告書（入門・発展コース）

1 団体名	NPO法人湘南平塚ささわ里地里山ラボ	
2 事業名	農業振興事業（農作業学習農園事業）	
3 コース区分 ・補助額	（以下のどちらかのコースを○で囲んでください。） 入門コース ・ 発展コース	9 万円
4 実施期間	（開始期日） 令和4年4月1日 ～ （完了期日） 令和5年3月31日	
5 事業の目的 申請書と同じ内容を記入してください。	少子高齢化を背景に、この地域の美しい景観を形作ってきた田畑が後継者不在のため耕作放棄地となりつつあり、早晚豊かな里地里山は失われてしまうとの危機感から本事業を思い至った。 一方市街地に住む人々にとってはこの地の自然は魅力的であり、子供とともに自然と親しみ農作物を育て・収穫してみたいとのニーズは過去のイベントやアンケートから高いと思われる。 この事業により農業振興の機運を高め地域の活性化に結びつけるとともに、来訪市民には安全で楽しく健康的な空間・機会を提供する。	
6 実施した内容 活動・事業の実績（実施内容・実施日・場所・参加人数など）について具体的に記入してください。 ※ 申請書の内容と相違があった場合はその変更点と理由を記入してください。	4月 農園会員募集、現地見学会実施、10組20名入会 5月～1月 13回講習会実施（延べ参加人数 260名） 5月 夏野菜定植（ナス・ピーマン・オクラ・ゴーヤ・サツマイモ） 6月～8月 追肥土寄せ・剪定・除草 収穫、バーベキュー（8/28） 9月 秋冬野菜種蒔き・定植（ブロッコリー・白菜・ダイコン） 10月～1月 追肥土寄せ・除草 収穫、焼き芋・腐葉土作り（落ち葉集め）（12/10） 2月 会員懇談会（2/12） 農作業振り返り、来年度希望事項等を聞く。	

<p>7 得られた成果・効果</p> <p>活動・事業を実施したことで良かった点、得られた成果、確認された効果などについて記入してください。</p> <p>また、アンケート等で参加者や受益者（サービスを受けた方）の評価がわかる場合は、記入してください。</p>	<p>参加者は積極的に農作業に取り組み、講習会実施日以外も来園し農作業を楽しんでもらえた。子供たちも土いじりを楽しみ、虫を初めて触ったと喜ぶ等自然とのふれあい体験を提供出来た。</p> <p>またバーベキューや焼き芋体験を通じ、収穫する喜びを参加者間で共有出来た。</p> <p>事業を通じ、農作業を楽しみ、農業への理解を高めるとともに、自然に親しみ、この地への愛着をもってもらえた。</p>
<p>8 反省点・課題</p> <p>活動・事業を実施した結果、反省点や課題としてあげられる事項について記入してください。</p> <p>また、反省点や課題の改善方法を検討したり、解決を図った場合は、その内容を記入してください。</p>	<p>農業への理解を深める為、農作物の種類拡大や栽培方法を工夫するとともに、草刈作業の実施等作業範囲も拡大する必要もある。</p> <p>またより多くの人にこの事業を理解してもらう為、農園会員数の拡大も必要。また会員拡大に対応する為、会員との連絡方法の改善も課題</p>
<p>9 今後の事業展望等</p> <p>活動・事業について今後も継続的に行うものであれば、その計画や、団体としての今後の活動計画・事業展望等を記入してください。</p>	<p>会員人数拡大のため、会員追加募集をし最大2倍程度に増やす。</p> <p>これに対応するため耕地面積も1.5倍程度に拡大。</p> <p>また耕地を効率的に利用し栽培品目を増やすため、各会員単独栽培（区画栽培）に加え、会員全員で協力して栽培する（供用地栽培）品目を増やす。</p> <p>農作業の大変さも理解してもらい、さらに里地里山の保全の大切さを体験してもらうため、刈り払機による草刈作業を講習会に取り入れ、さらにイベントとして農園に至る農道の草刈りを行う。</p> <p>また会員・農園スタッフ間および会員間の情報交換・共有のため、農園ホームページへのアクセスの改善を図る。</p>

活動・事業の収支決算書

※ 団体全体の収支ではなく、補助対象事業に限定した収支を記載してください。

事務局記入欄 発展コース補助割合確認

項目	予算額 (円)		決算額 (円)		増減額 (円)	具体的な内容 (積算根拠等)
	予算額 (円)	うち補助金額	決算額 (円)	うち補助金額		
① 収入						
補助金	90,000		90,000		0	平塚市市民活動推進補助金
団体会員の会費	23,000		25,030		2,030	NP0法人年会費の一部を事業費に充当
収入合計	A 113,000	B	115,030	B-A	2,030	発展コース：補助対象経費 補助限度額 円
② 支出						
イノシン・鹿等獣害対策費	80,000 (うち補助金額 80,000)	82,030	82,030 (うち補助金額 80,000)		2,030	電気柵セット58,020円、ワイヤー・イボ竹等24,010 (予定mやや超過)
チラシデザイン費 (印刷費含む)	33,000 (うち補助金額 10,000)	33,000	33,000 (うち補助金額 10,000)		0	広報活動用チラシデザイン費 (印刷費含む) [A4判×1,000枚] : 33,000円
支出合計	C 113,000 (うち補助金額 90,000)	D 115,030	115,030 (うち補助金額 90,000)	D-C	2,030	
③ 収支決算額	B 115,030 円	-	D 115,030 円	=	0 円	【備考】

※ 支出額の () 内は、支出のうち補助金から支出する金額を記載してください。また、各支出項目についての領収書の写し (コピー) を添付してください。



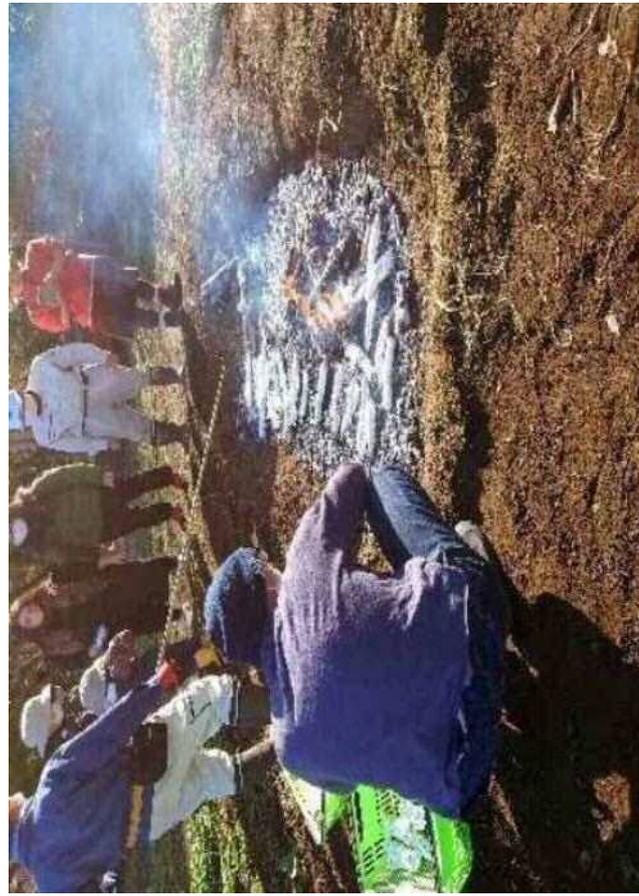
夏野菜の定植（5/1）



夏野菜収穫・除草（8/21）



秋冬野菜種蒔き・定植（9/17）



焼き芋（12/10）